

安佐南区の魅力と活力を高める取組を推進するためのアクションプラン（案） 骨子（1/5）

まちづくりの方向性

1. 地域愛をはぐくみ、みんなで魅力を生み出すまちづくり

〔概要〕

歴史・文化などの地域資源の活用や、住宅団地をはじめとしたそれぞれの地域への愛着と誇りをはぐくむとともに、住民、企業等事業者、関係機関、行政（区役所）が協働し、魅力にあふれ、様々な人が訪れるまちづくりを進める。

事業名	事業の概要	取組内容	取組主体	
(1) 安佐南区の魅力向上の促進	(ア) 魅力的なまちの顔づくり事業	区役所等を魅力的な「まちの顔」に仕立て、区民が地域への愛着と誇りが持てるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●区民に親しまれる区役所づくり【継続】 ◇広島文化学園大学芸術学部音楽学科の学生よる区役所等で「小さな音楽会」の開催 ◇広島市立大学芸術学部が制作した芸術作品の常設展示 ◇花いっぱい運動推進委員会による区役所での花壇づくり ●ふるさと魅力化再生事業【継続】 ◇区民ボランティアや地域団体などの協力による公共施設での花壇づくり ●サンフレッチェ応援プロジェクト【継続】 ◇サンフレッチェ選手等による一日区長の実施 ◇ホームゲームに合わせた区民応援デーの実施 ◇サンフレッチェスタッフの指導による親子サッカー教室の開催 ◇有志職員によるクールビズ期間中のサンフレッチェTシャツの着用 ◇区役所イベントスペースへの応援コーナーの設置 	地域団体、大学、ボランティア、行政
	(イ) 安佐南マイタウンレポーター事業	地域の行事や季節の便りなど、「まちの情報」として身近な安佐南区の魅力を発信し、地域活動への区民の関心の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所公式フェイスブックを活用した、区民ボランティアや区役所職員によるタイムリーな情報発信【継続】 	ボランティア（マイタウンレポーター）、行政
(2) 安佐南区の地域資源の活用	(ア) ふるさと安佐南再発見事業	区内の自然、歴史、文化を継承するとともに、それらを活用した新たな魅力づくりと情報発信により、区外からも人が訪れるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●「あさみなみ散策マップ」の改訂と、公民館や小学校等への配付【継続】 ●魅力発見のイベントの開催【新規（高田委員、渡部委員）】 ◇武田山登山会など歴史に触れることのできるイベントの開催 ◇各地区の地域資源を活用したイベントの開催 	地域団体、公民館、企業、学校、ボランティア、行政
	(イ) 地域資源となる公共施設等を活用した魅力づくり	広島広域公園やアストラムライン等安佐南区を代表する公共施設等を安佐南区の地域資源として活用した魅力づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●エディオンスタジアム広島及び周辺の施設をコースとした安佐南区交流駅伝大会委員会の開催【継続】 ●サンフレッチェ広島の本拠地移転に伴うエディオンスタジアム広島の活性化策の検討【新規】 ●アストラムライン各駅を拠点とする地域の魅力づくり【新規（竹内委員）】 ◇散策マップの作成 ◇アストラムラインと連携した各駅の魅力づくりへの支援 ●沼田合同庁舎（通称：火山館）1階スペースを活用した地域の交流の場づくり【新規】 	地域団体、企業、行政

安佐南区の魅力と活力を高める取組を推進するためのアクションプラン（案） 骨子（2/5）

まちづくりの方向性②-1

2. みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり

〔概要〕

住民、企業等事業者、関係機関、行政（区役所）がそれぞれの立場を担い、協働して地域の福祉や区民の健康づくりを推進するとともに、平成26年8月豪雨災害等の教訓を踏まえた防災力、犯罪を未然に防ぐ防犯力を高め、誰もが安全・安心・健康に暮らせるまちづくりを進める。

事業名	事業の概要	取組内容	取組主体
(ア) 公共施設の有効活用	公園などの公共的空間において、区民ボランティア（花いっぱい運動の趣旨に賛同し花壇を開設した運動協力グループ及びスタッフ）が行う花壇づくりを支援することによって、良好な環境を作るとともに、花を通じた区民のコミュニティ活動の活性化を図る。 また、地域団体が公園などの公共施設を有効活用し、にぎわいづくりや活動財源の確保を図る「小さなエリアマネジメント」を展開し、住民主体のまちづくりを推進する。	●安佐南区花いっぱい運動の推進【継続】 ◇新規に花壇を開設する区民ボランティアへの初期支援 ◇区民ボランティアや協力企業が、区内の小学校で種から育てた花苗を被災地域の公園や公有地の遊休地などで植栽・管理し、地域の将来を担う若い世代に災害の記憶を継承していくとともに、防災・減災に向けた地域住民の絆を深める『8.20 広島豪雨災害「絆花壇」整備事業』の実施 ●小さなエリアマネジメントの展開【新規】 ◇地域団体による公園などでのバザーの開催や自動販売機の設置等を可能とする、規制緩和による収益活動の促進	ボランティア、地域団体、学校、企業、行政
(1) コミュニティの活性化に向けた取組	(イ) 町内会・自治会への加入促進 役員の高齢化に伴う活動の縮小など、様々な課題を抱える町内会・自治会について、加入促進につながる取組を行い、コミュニティの活性化を図る。	●加入促進チラシ等の作成・配布【継続】 ◇加入勧誘を行う町内会・自治会長への加入促進チラシの配布 ◇住居番号設定通知書送付時における加入促進チラシの同封 ●集合住宅関係の取組み【継続】 ◇マンション新築情報の当該地域への提供 ◇賃貸住宅の仲介業者への加入促進チラシ配布の協力依頼 ●「安佐南さわやか あいさつ運動」の実施【継続】 ◇さわやかあいさつ運動推進大会の開催 ◇「あいさつキャラバン隊」による早朝あいさつの実施 ●新任町内会長等を対象とした情報交換・交流会【継続】	地域団体、企業、行政
(ウ) 交流機会の創出	区民が参加しやすいイベント等の開催により、健康増進とコミュニティ活動への積極的な参加を促す一助とするとともに、地域への愛着と誇りや連帯意識の醸成を図る。 また、近年、住民が地域と関わることへの負担を感じやすい傾向にあることを踏まえ、気楽に自発的に参加し交流できる場を作り、地域、個人の「交流力」を向上させ、「地域力」の向上を図る。	●安佐南区交流駅伝大会委員会の開催【継続】（再掲） ●安佐南区民まつりの開催【継続】 ●安佐南区民スポーツ大会の開催【継続】 ●多様な交流イベントの創出【新規（川口委員）】 ◇公園や空きスペースを活用したラジオ体操会等の地域交流イベントの開催 ◇大型ショッピングセンターを活用したウォーキングイベントの開催	地域団体、企業、学校、行政

安佐南区の魅力と活力を高める取組を推進するためのアクションプラン（案） 骨子（3/5）

まちづくりの方向性②-2

2. みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり

〔概要〕

住民、企業等事業者、関係機関、行政（区役所）がそれぞれの立場を担い、協働して地域の福祉や区民の健康づくりを推進するとともに、平成26年8月豪雨災害等の教訓を踏まえた防災力、犯罪を未然に防ぐ防犯力を高め、誰もが安全・安心・健康に暮らせるまちづくりを進める。

事業名	事業の概要	取組内容	取組主体
(ア) 地域ぐるみの子育てに向けた取組	安佐南区は広島市内で子どもの数が最も多いことから、地域ぐるみで子育ての支援や、安心して子育てができるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●子育てサポーター養成講座の開催【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ◇大学生を対象とした「安佐南区子育てサポーター」養成講座の実施 ◇中高年齢層を対象とした「イクジイ・イクバア養成講座」の実施 ●冒険遊び場（プレーパーク）づくりの実施【継続】 ●子育て世代への支援【新規（森崎委員）】 <ul style="list-style-type: none"> ◇転入1年以内の子育て世帯（主に3歳未満の乳幼児を持つ家族）を対象とした交流会の開催 ◇地元の大学生が子どもと遊んだり保護者と話せる場を提供することによる連携・交流の促進 	地域団体、大学、NPO法人、行政
(2) 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進	<p>(イ) 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>継続的な地域の防災力の向上及び区民の防災・減災意識の高揚を図ることにより、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p> <p>また、災害時に自力で避難することが困難な高齢者、障害者等が、安全に避難することができるよう地域で支援（共助）する体制を整備する。</p> <p>さらに、各学区内の自主防災組織について、地域によって整備状況にばらつきがあることから、自主防災組織の早急な整備、強化を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●防災まちづくり事業の推進【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ◇地域防災リーダーカレッジの開催 ◇安佐南区内の公共施設連携事業の実施 ◇公民館との連携による防災・減災講習会の開催 ●避難行動要支援者避難支援事業の推進【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ◇避難行動要支援者名簿を基に支援方法の検討 ◇防災意識啓発用DVDの作成と活用【新規（林委員）】 ◇映像による地域の災害時対応マニュアルの作成と活用【新規（林委員）】 ●土砂災害の記憶・経験の伝承や防災教育の実施等を目的とした、復興交流拠点施設の運営支援（梅林地区）【新規】 ●自主防災組織の整備、強化【新規（谷口委員）】 <ul style="list-style-type: none"> ◇自主防災組織への若年層の加入手法の検討 ◇自主防災組織の重要性のPR手法の検討 	地域団体、行政
(ウ) 安全なまちづくりの推進	安佐南防犯組合連合会、安佐南警察署等と連携・協力し、区民参加の下、区民の防犯意識の高揚を図るとともに、区民総ぐるみで犯罪の減少に取り組む。また、安全で安心な安佐南区の交通社会を実現するため、区民の交通安全意識を醸成し、交通ルールの遵守と人に優しい交通マナーの実践により、交通事故の防止を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●「減らそう犯罪」推進事業の推進【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ◇「減らそう犯罪」安佐南区民大会の開催 ◇防犯講習会の開催 ◇自転車盗難防止キャンペーンの開催 ◇企業による子どもの見守り活動への支援【新規（藤井委員）】 ●交通安全運動の実施【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ◇自転車交通マナーアップキャンペーンの実施 	地域団体、警察、企業、行政
(3) 健康に暮らせるまちづくりの推進	<p>地域コミュニティ機能の充実を図るとともに「健康のまちづくり」を推進し、健康寿命の延伸による医療費の削減を目指すモデルづくりを進める。</p> <p>また、医科、歯科診療所、病院、保健薬局等の医療機関について、健康に関する啓発や宣伝の場などの健康づくりの拠点として活用し、安全・安心・健康のネットワークづくりを進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康のまちづくりの推進【新規（林委員）】 <ul style="list-style-type: none"> ◇高齢者向け健康遊具の活用促進活動の拡充 ◇大学と連携した、日常生活の健康格差の検証プロジェクトの実施 ●医療機関の健康づくりの拠点化の推進【新規（村田委員）】 <ul style="list-style-type: none"> ◇医療機関による健康に関する各行事についての情報提供 ◇医療機関利用者からの相談窓口となる機能の付加 ◇医療従事者による健康づくりに関する講演会等の開催 	地域団体、大学、医療機関

安佐南区の魅力と活力を高める取組を推進するためのアクションプラン（案） 骨子（4/5）

まちづくりの方向性③

3. 自然とともに豊かに暮らし、交流するまちづくり

〔概要〕

里山や川などの身近な自然を保全・活用し、農林業の振興や中山間地域の活性化、住民が自然と触れることのできる環境づくりに取り組み、自然と共に豊かに暮らし、自然を通じて人々が交流するまちづくりを進める。

事業名	事業の概要	取組内容	取組主体
(1) 戸山地区のまちづくりの推進	安佐南区唯一の中山間地域であり、高齢化や人口減少、空き家の増加などの課題を抱える戸山地区の環境・人材等を活かした持続可能なまちづくりを推進する。 また、戸山地区内外の人々が交流する拠点の整備を進める。	●戸山定住促進事業【継続】 ◇マツダスタジアム等でのわがまち魅力発信隊「戸山デー」の実施 ◇戸山定住促進アクションプラン策定支援の実施 ◇空き家バンクの運営支援の実施 ●交流拠点施設の整備【新規】 ◇地域交流拠点の整備・運営（戸山集会所1階の改修） ◇コミュニティ広場の整備・運営	地域団体、行政
(2) 農林業の振興	安佐南区内の農林業の持続的な振興を図ることで、自然環境の保全につなげるとともに、自然を通じて人々が交流するまちづくりを推進する。	●ボランティアによる海外援助米の生産【継続】 ●地元の農林業従事者を講師とする体験教室の開催【継続】 ◇休耕田の農地で農作物の栽培を体験する「ふれあい農業教室」の開催 ◇山林の様々な資源を活用して地域の魅力を体験する「森いきいき戸山林業体験教室」の開催 ◇農作物の栽培から食までの農村文化を体験する「中王楽農塾」の開催 ●権現山憩の森整備事業の実施【継続】	地域団体、農林業団体、行政
(3) 子どもたちの豊かな心を育む取組	作物の生産者の苦労や食べ物大切さを学び、子どもたちの豊かな心を育むことを目的として、実際の農業に携わる形での食育に関する取組を展開する。	●米や野菜づくりを体験する食育体験ツアーの実施【新規（檜山委員）】	地域団体、農業団体、学校

安佐南区の魅力と活力を高める取組を推進するためのアクションプラン（案） 骨子（5/5）

まちづくりの方向性④

4. 地域と大学がつながり、活力あふれるまちづくり

〔概要〕

大学と地域の交流・連携を促進し、大学の知的資源を活用した学びの機会の創出や、大学生のパワーやアイデアを生かした協働の取組により、地域課題の解決を図るとともに、文化的で活力にあふれるまちづくりを進める。

事業名	事業の概要	取組内容	取組主体
(1) 大学と地域の交流・連携の促進	コミュニティ活動の担い手が高齢化し、まちづくりを推進する若いマンパワーを必要とする地域と、「地域に開かれた大学」を理念に掲げ、地域活動を実践する場を求める大学を結び付け、地域のまちづくり活動の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域と大学生のまちづくり活動&報告会の開催【継続】 ●大学と地域の連携のためのプラットフォーム（区内の大学・地域・企業・区役所の横断的組織）の構築【新規】 ●地域活動等に係る連携協定（仮称）に基づく、大学と地域の連携促進支援事業のモデル実施【新規】 ●地元の大学生が子どもと遊んだり保護者と話せる場を提供することによる連携・交流の促進【新規（森崎委員）】（再掲） 	大学、地域団体、企業、行政
(2) 地学地就の促進	学生と地元企業の相互交流を促し、お互いの「顔が見える関係」を深めていくことにより、地域で学んだ学生が地域で就職する「地学地就」を促進させる。	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の学生への支援体制の確立と学生と企業との相互交流機会の拡大を図るための「学生サポーター企業登録制度」の発足【新規】 ●学生と地元企業との情報交換等を目的としたワークショップの開催【新規】 ●学生が地域で働くことへのイメージを持ってもらう等を目的とした、地元企業によるインターンシップ（就業体験）受入れの促進【新規】 ●安佐南区内の大学に在籍する学生を対象とした西風新都地区内の企業への就職支援の実施【新規（藤井委員）】 	大学、企業、行政
(3) 地域への知識・技術の活用・還元によるまちづくりの推進	安佐南区内の大学・短期大学の研究者や専門家など地域の人材を活用した、区民が気軽に参加できる生涯学習の場を提供し、そこで得た知識と技術の活用、地域への還元などを通じて、区民が豊かに暮らせるまちづくり、環境づくりを考えるきっかけの場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●安佐南区民を対象とした「あさみなみ区民大学」の運営【継続】 ◇魅力的なまちの顔づくりコース ◇笑顔と安心のふれあいコース ◇土と緑の贈り物コース ◇学びと文化・交流を育てるコース 	大学、地域団体、行政